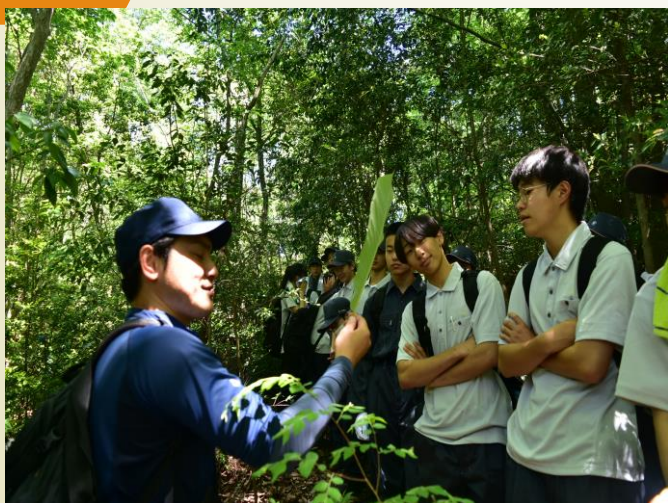


# 5月20日 IN鳩吹山自然観察実習

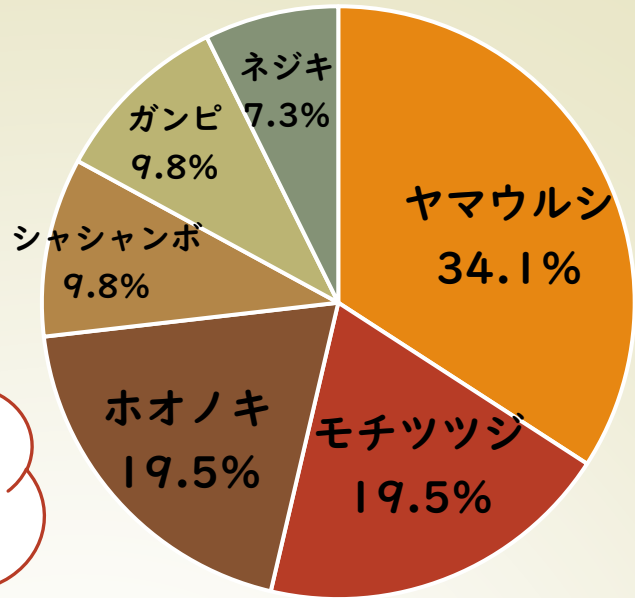
5月20日に、可見市の鳩吹山(313m)で1年生が初めての校外実習を行いました。樹木観察実習では、イヌブナやガンピ、モチツツジなど10種類の樹木の葉を識別するというテストを行い、林科の生徒として、樹木の知識を増やすことができました。



## 鳩吹山 最も印象に残った樹種2024



山頂で記念写真  
最も印象に残った樹木は、「ヤマウルシ」でした。



### 生徒の感想 (抜粋)

- ・ヤマウルシなどかぶれる危険な木があることと、様々な樹木の特徴が知れた。
- ・場所によって気温と湿度が変わっていて、それによって生えている樹木が違うことが分かりました。ネジキは葉先がねじれていて、とても分かりやすい葉だと思いました。
- ・ホオノキの葉が売り物になることに驚いたのと、山頂から見える景色がとても綺麗でよかったです。山を登るのはきつかったけどまた来てみたいと思いました。
- ・ヤマハギ、ナツハゼなど特徴的な樹木が印象的で、皆で協力しながら葉を探ることができて勉強になったし、仲間と楽しく交流できてよかったです。